歴史が薫るまち

倉吉市

文学が結んだ永遠の友情

海はほるかなり 砂丘のふらここ

河本緑石（かわもとりょくせき）
一八九七〜一九三二

宮沢賢治（みやざわけんじ）
一八九六〜一九三三

※「緑石」は「ろくせき」と読むという説もあります。

河本緑石と宮沢賢治は、ともに岩手県花巻出身の詩人で、ともに農業に従事しながら詩作を続けました。二人は生前に交流はありませんでしたが、没後に賢治の詩集『春と修羅』の中に緑石の名前が登場することから、二人の関係が注目されるようになりました。

河本緑石は郷土が誇る俳人の一人で、「あらうみのやねに麦が伸びる風の白猫」といった自由律俳句は高く評価されています。

進学した盛岡高等農林学校で、緑石は宮沢賢治と出会います。二人は文学を通して交友を深め、卒業後も作品や手紙のやりとりを続けました。ところが、勤務していた鳥取県立農学校（現・倉吉農業高等学校）の海水浴実習中、緑石は溺れた人を助けようとして落命。そしてなんとその二カ月後、賢治も病死してしまうのです。代表作『銀河鉄道の夜』を書きながら――。

主人公の友人・カムパネルラの死が緑石と重なります。若き日に結ばれた二人の固い友情に、不思議な運命を感じずにはいられません。

■河本緑石記念館

河本緑石の作品や資料が展示される古民家ギャラリー。自筆の句や絵画、写真、宮沢賢治の書簡、種田山頭火・尾崎放哉の資料など、貴重な品々は見応え満点。また、スタッフが語る展示品の解説、知られざるエピソードの数々はより鮮明に緑石像を映し出します。

河本緑石研究会の▶機関誌『ふらここ』を購入できます。

TEL 090-3378-7843
㊡木・金・土曜日 0:00〜16:00
㊎無料 ※開館日時は要確認

白壁土蔵群・赤瓦

［凡 例］食事 お土産 観光・体験 P駐車場 お手洗い

桑田醤油醸造場（県指定保護文化財）

赤瓦一号館

赤瓦二号館

赤瓦八号館

倉吉ふるさと工芸館

元帥酒造

河本緑石記念館

白壁倶楽部

倉吉白壁土蔵群観光案内所

町屋清水庵

大岳院

豊田家住宅（久米郡倉吉町）

琴櫻顕彰碑

成徳小学校

倉吉市役所

打吹公園

倉吉博物館

倉吉歴史民俗資料館

質疑神社

里見八賢士墓所

■アクセス
車 ・JR倉吉駅→白壁土蔵群 約10分
バス ・JR倉吉駅→白壁土蔵群 約12分（赤瓦・白壁土蔵バス停）

エリア 国選定 重要伝統的建造物群保存地区 倉吉白壁土蔵群

桑田醤油醸造場（県指定保護文化財）

赤瓦一号館

赤瓦二号館

赤瓦八号館

倉吉ふるさと工芸館

元帥酒造

河本緑石記念館

白壁倶楽部

倉吉白壁土蔵群観光案内所

町屋清水庵

大岳院

豊田家住宅（久米郡倉吉町）

琴櫻顕彰碑

成徳小学校

倉吉市役所

打吹公園

倉吉博物館

倉吉歴史民俗資料館

質疑神社

里見八賢士墓所